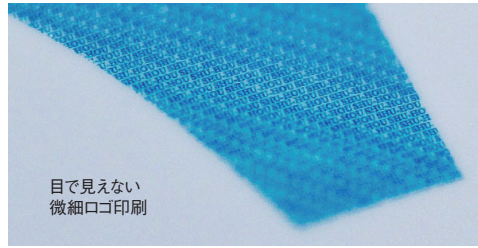


塗装レス(印刷フィニッシュ)でコスト大幅減 大衆車への採用へ



フルカラー印刷

目で見えない
微細ロゴ印刷

凹凸技術

位置決めが
できる印刷

ディスプレイ印刷



グラデーション印刷

曲面への印刷を革命的に変える 特殊印刷技術で高精度加飾実現



曲面印刷の可能性を追求する

The Pursuit of Possibility



株式会社 秀峰

☎ 0776-39-0800 ✉ info@shu-hou.co.jp

📍 福井県福井市大土呂町2号5-5

http://www.shu-hou.co.jp/



Profile

代表取締役 村岡右己(ゆうき) さん

同志社大院工学研究科機械工学修了。父親村岡貢治氏が1982年に創業した「株式会社秀峰」に2006年に入社。2008年、生産本部本部長、2014年、専務取締役。2019年5月、二代目代表取締役役に就任。特殊眼鏡、特殊印刷事業など展開。



150超の特許で構成 海外への普及を図る

35年前に開発に着手、その後、技術の進化を重ねてきた印刷工法が今、世界で大きく羽ばたこうとしている。特殊印刷を手掛ける「株式会社秀峰」の「曲面印刷技術」。転写フィルムを使って写し取る方法でしか印刷できなかった球面や曲面への色や柄の加飾加工をフィルムなしに高い意匠性で高精度に描き出す技術で、150超の特許技術から成る世界でオンリーワンの技術だ。二代目代表取締役村岡右己さんは、携帯電話や腕時計、自動車の内装材や外装部品、住宅設備部品などへの社内での受注加工だけでなく、フランチャイズ方式やライセンス供与方式で世界に技術を広げることに力を注ぐ。

「曲面印刷技術」は、同社の創業者で現会長村岡貢治さんの発明が起点。2007年に「ものづくり日本大賞」で内閣総理大臣賞を受賞したこの技術は、版上のインクを特殊なゴムに付着させて、直接対象物に転写する。フィルムを使った曲面への印刷は平面と比べ、印刷模様が滑りやすく、画像を構成するドットが本来のサイズより大きくなって画像が伸びて粗く見えるが、同社は1インチ当たりの画素数を800dpiと、一般の20分の1以下まで小さくした。これにより高解像度の鮮明な印刷が可能になり、塗装では表現できない滑らかなグラデーションや肉眼では見えない微細文字や微細なロゴも印刷できるようになった。

「この技術で印刷する対象物に制約はありません。位置決め精度も高く、大型の部品であっても模様をつなぎ目が分からない自然な感じで全体を印刷することができます。使用する製版は約10分で作れますので、サンプルへの印刷が短時間ででき、新製品の開発期間を短縮することも可能です。また、無溶剤のインクを使用しているため、環境に負荷をかけず、持続可能な開発目標SDGsにもマッチした技術でもあります。曲面や立体物の決まった位置に同じ印刷ができる会社は、世界中ではありません。加えて、実績のある自動車内装材においても、塗装レス「印刷のみ」で意匠性を付与する用途もたち、大衆車への採用を見据えた、安価で、表現力豊かな加飾も可能になりました」

村岡さんは、この技術を東南アジアや中国、北米などへ広める事業展開に着手したほか、デザインだけでなく、光学的機能や電氣的機能など新たな機能性も付加した「曲面印刷技術」の応用展開も進め、技術開発を通して社会に貢献する考えだ。

(ライター/斎藤 結)